

## 5-③

# 保護者の意見を取り入れた保護者対象研修会

### 【課題】

○家庭学習の必要性や家庭での子どもの過ごし方が、学力向上に関係していることを、保護者に理解してほしい。

### 【内容】

○保護者が、自分だったら、我が家だったらと自分事として家庭学習について考える機会となる研修会を、自ら企画し開催する。

### 【実施方法】

○全国学力・学習状況調査の結果をもとに「今求められる学力」についての説明を聞くことで、学校が取り組んでいること、各家庭がすべきことを保護者自身が話し合える場を設定する。

○県外の教育委員会指導主事等を招聘し、「学力向上には、教育委員会と学校、家庭が連携すること」「家庭学習の充実には、家庭での過ごし方を整えること」が大切であることを、保護者と教員がともに学ぶ。（平成30年度）

○県内の教育委員会指導主事等を招聘し、全国や鳥取県の取組状況の説明、他県の取組が分かる動画視聴、意見交換などを行い、保護者自身が我が子へのかかわり方を考える。（令和元年度）

### 【成果・効果】

○保護者代表と学校代表で研修会を企画することで、積極的な参加意欲や課題意識が高まる。

○鳥取県の学力の状況、他県の様子、学校が学力向上に取り組んでいることなどを知ることによって、保護者自身が我が子の家庭学習にどのようにかかわっていくことができるか等を考える機会になる。



平成30年度の講演会の様子

### 【ポイント】

○保護者主体で取り組めるように、中学校区の保護者部会を立ち上げる。

(岩美中学校区)